

ぶらり 北海道巡り



札幌市では中核都市といわれる道内5つの都市と連携し、皆さんに楽しく旅をしてもらう取り組みを行っています。人やモノの交流が活発になれば、北海道全体が元気になっていきます。今回は連携している5つの都市のおでかけスポットを紹介。みんなで旅をして、北海道を盛り上げていきましょう。

帯広

スイーツやご当地グルメが満載



とがちむら

産直市場や飲食店など6店舗が集まる施設です。新鮮な牛乳を使ったチーズやヨーグルト、十勝牛や豚肉の加工品、旬の十勝産野菜など、フードバレーとがちの特産品が満載。飲食店では名物・豚丼やスイーツなど、十勝の味覚をおなかいっぱい堪能できます。



十勝の生産者が作ったうまいものがたくさん。チーズや肉類の加工品は日持ちするので、お土産にも最適です！ぜひ、お立ち寄りください。

とがちむら 村長 山中さん

所在地 帯広市西13条南8丁目1 (帯広競馬場隣)
営業日時 10時～19時(店舗により異なる)、無休
駐車場 1,100台
詳細 とがちむら ☎0155-34-7307

ここも行ってみよう!

とがちむら隣で開催！ばんえい十勝を見よう



農耕用の馬であるばん馬が重さ最大1トンものそりを引き、200mの直線を激走します。コース中の坂を越えようと力を振るう馬の姿は迫力満点です。

開催日 来年3/24までの毎週月・土・日曜。
電話 帯広競馬場 ☎0155-34-0825

北見

北見の歴史が分かる北海道遺産の建物



ピアソン記念館

北見の教育や文化に影響を与えたアメリカ人宣教師・ピアソン夫妻の家を復元。当時の家具やオルガンなどが並ぶほか、開拓期の歴史資料や写真も多数展示しています。じっくりと見学してみてください。

所在地 北見市幸町7丁目4
開館日時 9時30分～16時30分 (休館は月曜、祝日の翌日。月・金・土曜が祝日の場合は開館し、翌日も開館)
費用 無料 **駐車場** 12台
詳細 ピアソン記念館 ☎0157-23-2546

こんな見どころも
 建物は著名な西洋建築家・ヴォーリスの設計。大正時代にできた日本最北の地に立つ貴重な建築物を見に行こう。

旭川

雪の結晶をイメージした美しい展示物があふれる



雪の美術館 (北海道伝統美術工芸村)

雪の結晶が描かれたステンドグラスに囲まれた部屋や、高さ5mの水柱が立ち並ぶ回廊など、美しい展示がいっぱい。館内にある真っ白な壁や柱が立つ音楽堂は、まるで神殿のような雰囲気です。

所在地 旭川市南が丘3
開館日時 9時～17時(無休)
費用 650円
 高校生450円、小中学生350円
駐車場 100台
詳細 雪の美術館 ☎0166-63-2211

こんな見どころも
 雪景色を描いた安藤広重の作品なども展示。隣接の優佳良織工芸館や国際染織美術館も必見です。